

■松岡駒吉 労働運動家、政治家。{友爱会}を日本労働総同盟とし会長。日本国憲法下初代衆議院議長。

まつおかこまきち

初の対等条約1888 = 鳥取県岩美郡岩井村(岩美町)で三男に生まれる。

帝国憲法発布1889 = 1歳：

日清戦争始・1894 = 6歳：

八幡製鉄始・1897 = 9歳：

小学校時代家産が傾き、鶏卵の行商に従事、

教科書疑獄・1902 = 14歳：高等小学校を卒業。石油の行商、郵便局集配人、舞鶴海兵団給仕を経て、

日露戦争始・1904 = 16歳：舞鶴海軍工廠機械工見習となり、

日露戦争終・1905 = 17歳：

満鉄発足・1906 = 18歳：洗礼を受けてキリスト教徒となる。

アサヒ 創刊・1908 = 20歳：退職し、一旦朝鮮に赴いたが、

韓国併合・1910 = 22歳：室蘭製鋼所に就職。

明治天皇没・1912 = 24歳：

大正政変・1913 = 25歳：伊藤カツヨと結婚。

第一次大戦始1914 = 26歳：{友爱会}会長鈴木文治と会い、同支部に入会、幹事となる。

21ヶ条要求・1915 = 27歳：

ロシア革命・1917 = 29歳：鈴木に請われて{友爱会}本部に移り、

本格政党内閣1918 = 30歳：*会計部長となり、さらに本部主事(事務局長)を兼任する。

きわめて清廉潔白な個性で、

原敬首相暗殺1921 = 33歳：

以後、歴年主事兼会計を勤め、反共産主義の姿勢を堅持し、

護憲三派圧勝1924 = 36歳：

満州事変・1931 = 43歳：

五一五事件・1932 = 44歳：*鈴木文治の後任として会長となり、社会大衆党に所属。左派からはダラ幹と罵倒されながら、反共・反ファシヨ・反資本主義の三反綱領を推進、日本労働組合会議副議長に就任、

国際連盟脱退1933 = 45歳：

芥川直木賞始1935 = 47歳：議長となる。

二二六事件・1936 = 48歳：総同盟と全国労働組合同盟が合併して全日本労働総同盟が結成されたときも会長に就任、

日中戦争始・1937 = 49歳：<日中戦争始>後は争議絶滅宣言を発表した。その後、産業報国運動起り、労働組合の解散を慫慂されたとき、総同盟系は最後まで抵抗したが、

大政翼賛会・1940 = 52歳：解散を余儀なくされた。この間、斎藤隆夫が反軍演説により衆議院議員を除名処分にされたとき、これに賛成し、勤労国民党結成に参加したが、結社禁止処分を受けた。

日米開戦・1941 = 53歳：

・・・・・・1942 = 54歳：

敗戦・1945 = 57歳：*<敗戦>直後から、戦後対策審議会委員、労務法制審議会委員、中央賃金委員会委員、協調会副会長、中央労働委員会委員などを歴任し、同時に労働組合運動再建に着手、

新憲法公布・1946 = 58歳：日本共産党系の全日本産業別労働組合同盟(産別)に対抗して日本労働総同盟が再建されるや会長となる一方、総選挙で初当選。以後、死去するまで6回当選する。

新憲法施行・1947 = 59歳：社会党が第1党となるや、衆議院議長に選ばれ、

極東裁判決・1948 = 60歳：退任後、日本社会党顧問となり、

朝鮮戦争始・1950 = 62歳：同党分裂には右派に属し、一貫して左派および日本共産党の革命主義に反対した。日本労働組合総評議会(総評)結成をめぐって総同盟が分裂するや責任を負って辞任。

独立回復・1951 = 63歳：再選されるも、

メデ-事件・1952 = 64歳：*辞任し、以後顧問となる。

国連加盟・1956 = 68歳：<ハンガリー動乱>の際はソ連の武力行使に反対、日本ハンガリー救援会副会長として活躍したが、

インスブローマ・1958 = 70歳：胃潰瘍で_没した。